

## 高強度コンクリート混和剤 サンフロー

### 1. 概 要

高強度コンクリートの製造に不可欠な材料として、混和剤があげられる。

このような用途に対して、高性能減水剤がきわめて有用であるが、練混ぜ後のスランプロスが大きいため、コンクリート製品工場での使用に限られている。

プレストレストコンクリート(PC) 製品は、工場製品のみならず現場打設により製作されるケースも多く、このような用途に対しては、高性能減水剤をベースとした流動化剤が開発されるに及んで初めて現場打設製品への適用が可能となり、高速道路、新

幹線等の PC 製品への利用が急速に普及した。

流動化剤は、現場に工法の革新をもたらしたが、現場添加にともなう種々の問題点があり、この問題点を解決する混和剤として、高性能 AE 減水剤が開発され、普及しつつある。

したがって、PC 製品の製造に用いられる混和剤は、PC 製品工場向けと、現場打設製品向けでは異なるものとなり、当社はこのすべてをカバーするよう製品を取りそろえている。当社の高強度コンクリート用混和剤を表-1 に示す。

### 2. 高性能 AE 減水剤

サンフローPS, PSR, 流動化剤サンフローFB,

FBF については、  
使用方法も確立さ  
れているので、新  
たに開発された高  
性能 AE 減水剤サ  
ンフローHS シ  
リーズについて説  
明する。

サンフローHS  
シリーズは 4 種あ  
り、用途、配合に  
応じて使い分ける  
が、とくに高強度  
を必要とする場  
合、サンフロー

HS-500 が用いられる。

この混和剤は、流動化コンクリートと同じ単位水量で同一品質の高強度コンクリートを製造でき、運搬中の経時変化も少ないため、生コン工場より出荷することが可能となった。したがって、現場での流動化を省略できるため、工程管理の簡略化ならびに施工性の改善が可能となる。

経時変化の一例を図-1 に示す。

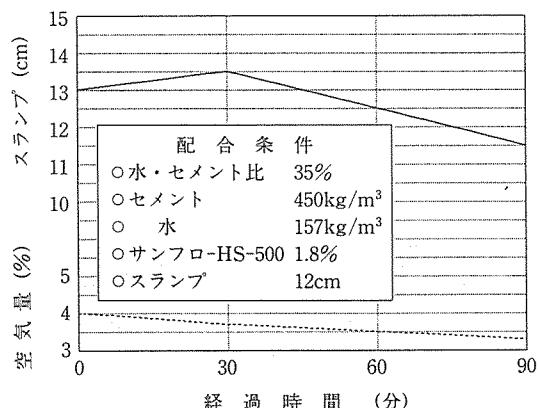


図-1 サンフローHS-500 の経時変化

### 問合せ先

サンフロー(株) 企画技術部

〒110 東京都台東区東上野1-7-15

TEL 03-3839-0654